

日本学生支援機構奨学金制度

日本学生支援機構奨学金は「給付型奨学金」と「貸与型奨学金(無利子・有利子)」があり、ご家庭の収入状況や成績により選択や併用が可能です。

A 給付型奨学金(返還不要)

高等教育の修学支援新制度

しっかりとした進路への意識や進学意欲があれば、家庭の経済状況に関わらず、専門学校等に進学できるチャンス確保できるよう、2020年4月から新しい制度がスタートしました。授業料等減免と給付型奨学金の両方を受けることができます。

学びたい気持ちを応援!

授業料・入学金の減免

給付型奨学金の支給
(日本学生支援機構)

◆年間支援額

支援の区分は、家族構成や世帯収入により異なります。

●右記の表は目安となります。家族構成等により基準が異なることがあります。

区分	第1区分	第2区分	第3区分	第4区分*
対象となる世帯年収の目安	~270万円	~300万円	~380万円	~600万円
支援内容	満額支援 給付型奨学金 授業料等減免	満額の2/3支援 2/3	満額の1/3支援 1/3	満額の1/4支援 1/4 多子世帯 理工農系 1/4 文系との授業料差額
年収の目安	約270万円(非課税)	約300万円	約380万円	約600万円

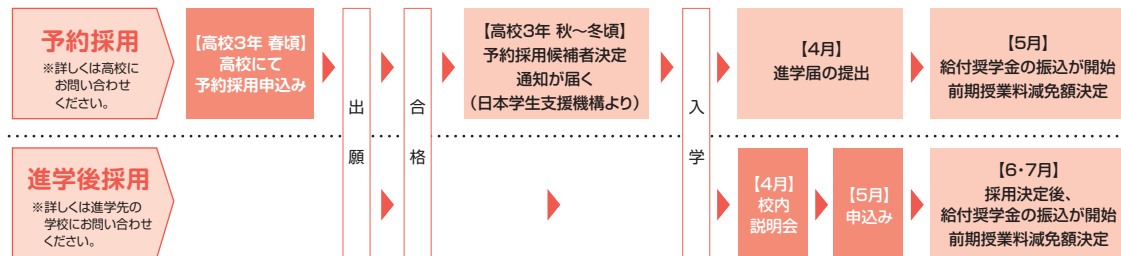
区分	世帯収入(※)	授業料等減免		日本学生支援機構奨学金制度【給付型奨学金】(返還不要)	
		入学減免額	授業料減免額	自宅通学	自宅外通学
第I区分	270万円まで(住民税非課税世帯)	160,000円(上限)	590,000円(上限)	459,600円(38,300円×12ヶ月)	909,600円(75,800円×12ヶ月)
第II区分	300万円まで	入学金の2/3	授業料の2/3	307,200円(25,600円×12ヶ月)	607,200円(50,600円×12ヶ月)
第III区分	380万円まで	入学金の1/3	授業料の1/3	153,600円(12,800円×12ヶ月)	303,600円(25,300円×12ヶ月)
第IV区分(多子)	600万円まで	入学金の1/4	授業料の1/4	115,200円(9,600円×12ヶ月)	228,000円(19,000円×12ヶ月)
第IV区分(理工農)	600万円まで	入学金の1/4	授業料の1/4	—	—

※進学前(予約採用)の収入目安です。家族構成および子の在学状況により世帯収入基準が変わります。

◆給付型奨学金 進学後採用の募集

募集時期	毎年 4月~5月(予約採用の場合は高校3年生の4月~5月)
給付月額	自宅通学: 38,300円、25,600円、12,800円、9,600円 から、各々の状況に応じて給付 自宅外通学: 75,800円、50,600円、25,300円、19,000円 から、各々の状況に応じて給付
給付開始時期	申込んだ年の6~7月頃(予約採用者は原則5月)
学力 (①又は②)	①高等学校の申込み時までの認定平均値が3.5以上 ②将来、社会で自立し及び活躍する目標をもって進学しようとする学修意欲を有すること
家計 (①②両方)	①収入基準…マイナンバーによる住民税情報にて判定 ②資産基準…資産の合計が一定額未満

◆手続きの流れ



申込み方法

進学前に高校を通じて申込み
予約採用 入学後5月から振込 進学先が未確定でも申込み可能!

進学後に学校で申込み
定期採用(進学後採用)



B 貸与型奨学金

貸与型奨学金(第一種・第二種)は在学中に借りて卒業後分割返済できる制度です。

◆進学後採用の募集

	第一種奨学金(無利子)	第二種奨学金(有利子)
募集時期	毎年 4月~5月(予約採用の場合は高校3年生の4月~5月)	
貸与月額	自宅通学: 20,000円、30,000円、40,000円、53,000円 から、各々の状況に応じて選択 自宅外通学: 20,000円、30,000円、40,000円、50,000円、60,000円 から、各々の状況に応じて選択	次の中から選択でき、貸与中に金額変更が可能です。 20,000円~120,000円(1万円単位)から選択
貸与始期	申込んだ年の6~7月頃(予約採用者は原則5月)	
応募基準	人物、学業ともに優れ、経済的な理由により著しく就学に困難がある方。(併用貸与も同じです。)	
家計	日本学生支援機構が定めた収入基準額以下であること。基準額、算出方法は家族の人数や構成によって異なります。	
学力	高等学校最終2カ年の評定平均値が3.2以上など。(予約採用者は評定平均値が3.5以上)	学習意欲があり、学業を確実に修了できる見込みがあると学校長が認めた方。学年平均水準以上。
推薦方法	本校から応募基準内の出願者全員を推薦し、日本学生支援機構の審査により決定します。	

◆第一種奨学金・返済例(専門課程24ヵ月)

2年間(24ヵ月)貸与の場合	貸与月額	借用総額	返還回数	返還月額
自宅・自宅外共通	30,000円	720,000円	108回(9年)	6,666円
自宅通学	53,000円	1,272,000円	144回(12年)	8,833円
自宅外通学	60,000円	1,440,000円	156回(13年)	9,230円

◆第二種奨学金・返済例(専門課程24ヵ月) 利率1.0%の場合(2024年1月貸与終了者利息) ※年3%が上限です。

2年間(24ヵ月)貸与の場合	貸与月額	借用総額	返還回数	返還総額	返還月額
30,000円	720,000円	108回(9年)	756,669円	7,005円	
50,000円	1,200,000円	144回(12年)	1,279,759円	8,886円	
80,000円	1,920,000円	156回(13年)	2,057,641円	13,190円	
100,000円	2,400,000円	180回(15年)	2,597,188円	14,428円	
120,000円	2,880,000円	192回(16年)	3,131,772円	16,311円	

入学時特別増額貸与奨学金(一時金)

- 日本政策金融公庫「国の教育ローン」を申込み、利用できなかった方が対象となります。
- 貸与額は10万円、20万円、30万円、40万円、50万円から選択できます。
- 第一種または第二種奨学金と併用での申込みとなります。(入学時特別増額貸与だけを申込みすることはできません)

緊急採用・応急採用

- 生計維持者(原則父母)の失業・破産・事故・病気・死亡等または火災・震災・風水害等により家計が急変した場合に申込みすることができます。
- 緊急採用は第一種、応急採用は第二種に準じた貸与金額となります。

進学資金シミュレーター

- 進学したら生活費はいくらかかるの?
- 利用できる奨学金は?

調べてみよう!

